

簡 単 操 作 ガ イ ド

カードプリンター

『宛名 Pro-1』から『筆まめ』へのデータ移行手順と 『筆まめ』の画像差込印刷手順

概 要

宛名 Pro-1 から株式会社クレオ製「筆まめ」へ住所録などのファイルを移行する手順をご案内いたします。

本書は宛名 Pro-1 Ver1.3、筆まめ Ver.20 を使用して記載されているため、ソフトウェアのバージョンが異なる場合、操作に若干の違いがあります。

※宛名 Pro-1 の対応 OS は Windows XP までとなります。宛名 Pro-1 の住所録データを、引き続き Windows Vista 以降の OS で使用される場合は、用途に応じて以下のソフトウェアへの移行をお勧めします。

① 宛名 Pro-1 をハガキや封筒への宛名印字用途で使用されていたお客様

⇒「筆まめ」への移行をお勧めします。

② 宛名 Pro-1 を名刺印字用途で使用されていたお客様

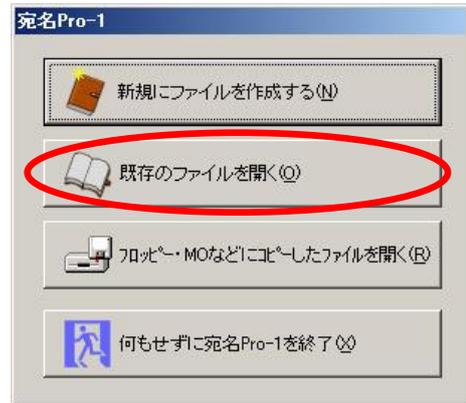
⇒「ImageCreate SE」への移行をお勧めします。

ImageCreate SE の詳細は下記ホームページでご確認いただけます。

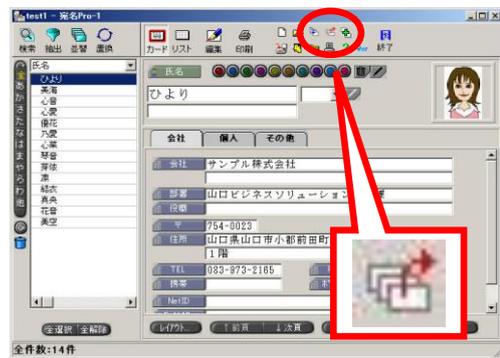
<http://cweb.canon.jp/cardprinter/software/imagecreate-se.html>

■ 宛名 Pro-1 からこれまで使用していた住所録ファイルを取り出す（エクスポート）

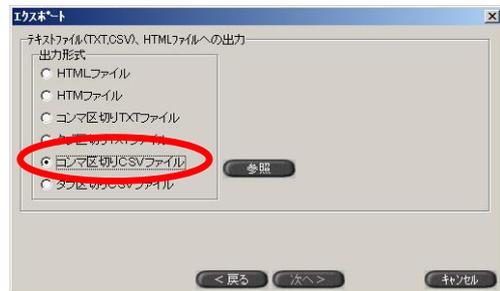
1. 宛名 Pro-1 を起動し、移行したい住所録ファイルを開きます。



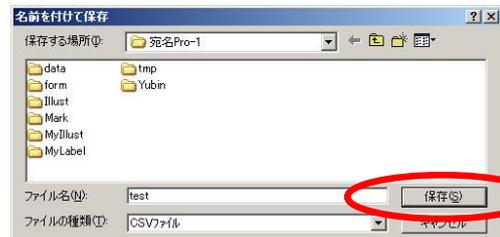
2. [エクスポート]アイコンをクリックします。



3. 「コンマ区切り CSV ファイル」を選択します。



4. 任意のファイル名を入力して、[保存]ボタンをクリックします。



5. ウィザードに従って、取り出したい項目を選択し、[エクスポート実行]ボタンをクリックすると、住所録ファイルを取り出すことができます。但し、宛名 Pro-1 で差込印刷設定していた画像ファイルはエクスポートできませんので、ご注意ください。

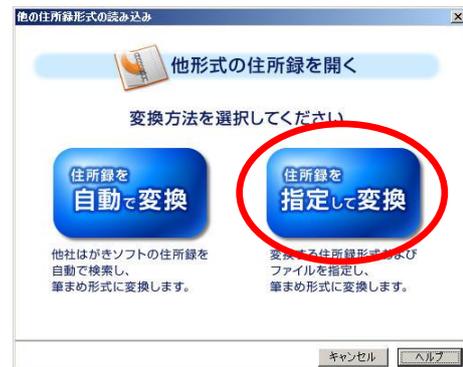


■ 筆まめに住所録ファイルを取り込む（インポート）

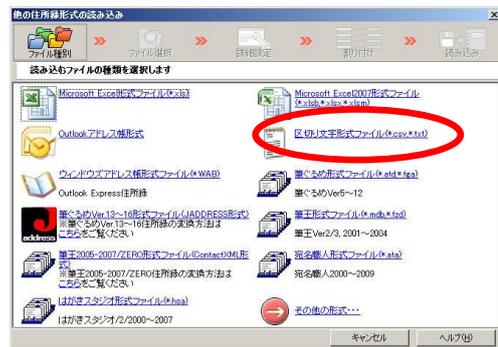
1. 筆まめを起動し、[他の形式の住所録を開く]ボタンをクリックします。



2. [住所録を指定して変換]ボタンをクリックします。



3. [区切り文字形式ファイル(*.csv,*.txt)]をクリックします。



4. 宛名 Pro-1 から取り出した住所録ファイルを指定して[開く]ボタンをクリックします。



5. [割り付け]画面の[最初の1件を除外]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。



6. 必要な設定をして、[開始]ボタンをクリックします。

以上で宛名 Pro-1 で作成した住所録ファイルが、筆まめに取り込まれます。

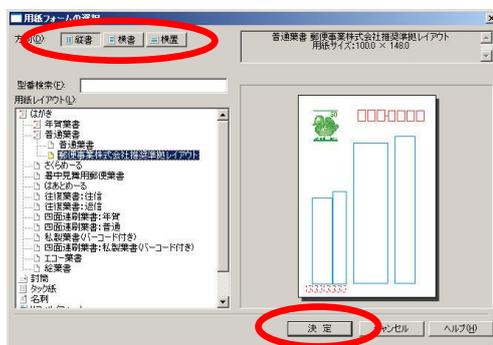


■ 筆まめの用紙レイアウトを新規作成する

1. [宛名ウィンドウ]の[用紙選択]ボタンをクリックします。



2. [用紙フォームの選択]ウィンドウの[用紙レイアウト]から、任意の用紙レイアウトと用紙の方向を設定し、[次へ]ボタンをクリックします。

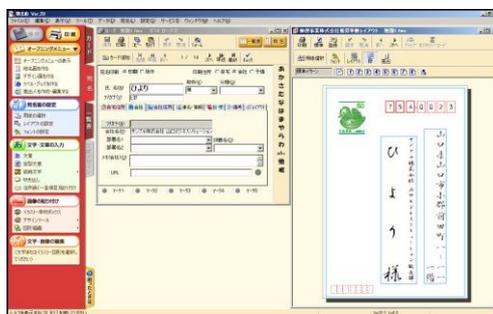


※例 1：郵便ハガキレイアウトの場合

[はがき]⇒[普通葉書]⇒[郵便事業株式会社推奨準拠レイアウト]を選択し、[決定]ボタンをクリックします。

※例 2：名刺レイアウトの場合

[名刺]⇒[キヤノン]⇒[両面マット名刺用紙<一面>]⇒[MM-101]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。さらに[レイアウトパターン]と[装飾]を任意に選択し、[決定]ボタンをクリックします。



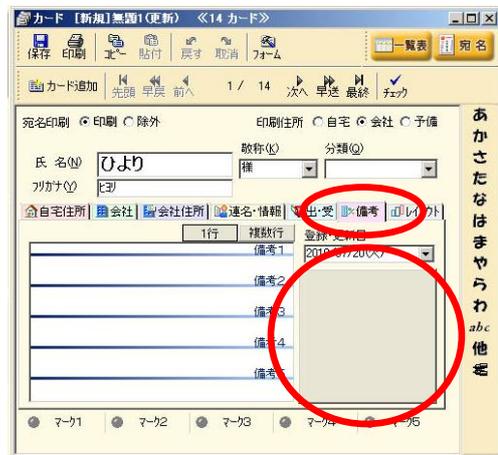
以上で、筆まめにて新規の用紙レイアウトが作成されます。

■ 筆まめで画像を差し込み印刷するには

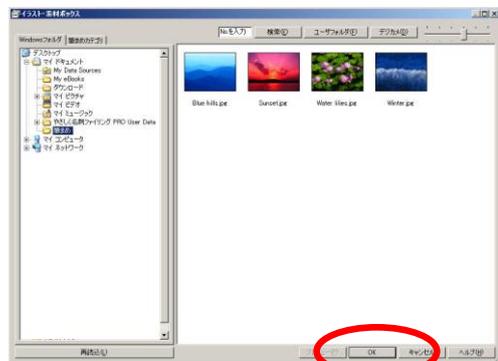
筆まめでは、宛名 Pro-1 と同様にそれぞれのカードに対して、画像を差し込み印刷することが可能です。

それぞれのカードに差し込みたい画像を設定する

1. [カード]ウィンドウの[備考]タブをクリックします。
2. [備考]タブウィンドウ右下の灰色のボックスをクリックします。

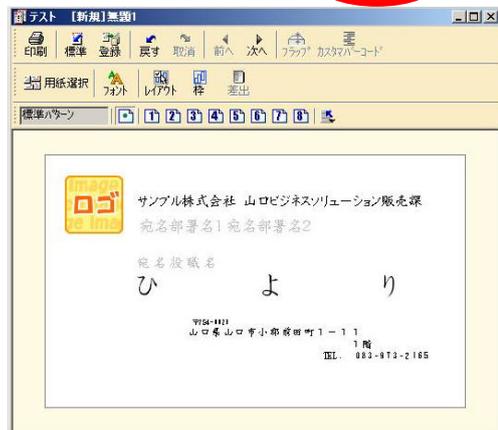


3. [イラスト・素材ボックス]ウィンドウから、差し込み印刷したい画像が保存されているフォルダを選択し、画像を選択し、[OK]ボタンをクリックします。
4. それぞれのカードで上記 1～3 の手順を繰り返します。

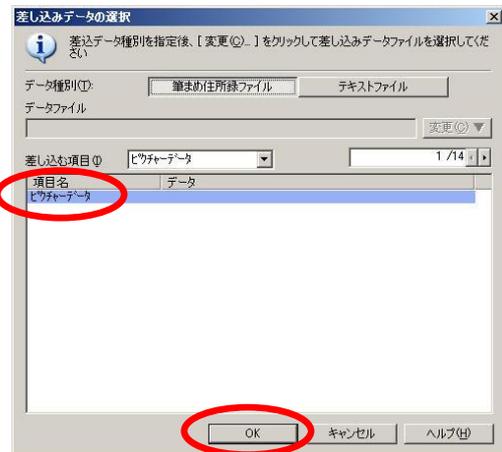


宛名レイアウト面に差し込み画像を配置する

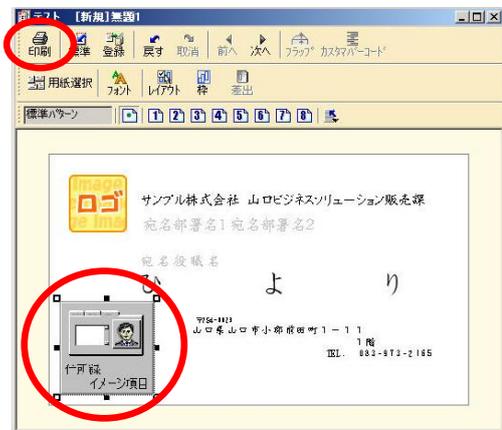
1. [宛名ウィンドウ]を開きます。
2. [ツール]メニューの[差し込み画像]を選択します。



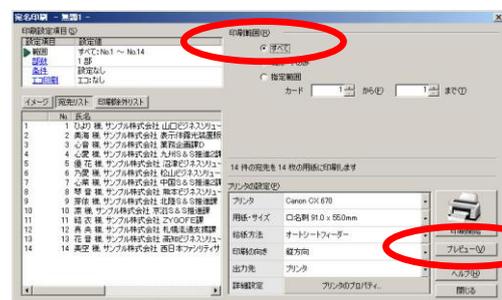
3. 項目名[ピクチャーデータ]を選択して[OK]ボタンをクリックします。



4. 宛名レイアウト面に[住所録イメージ項目]と表示された画像オブジェクトが配置されるので、任意の場所に配置します（サイズを変更することも可能です）。



5. [印刷]ボタンをクリックし、[印刷範囲]で[すべて]を選択し、[プレビュー]ボタンをクリックします。



6. プレビュー画面により、画像が差し込み印刷されていることを確認します。



以上で筆まめで画像を差し込み印刷することが可能となります。

■ 宛名 Pro-1 から筆まめにデータ移行する場合の注意点

1. 宛名 Pro-1 で差込印刷設定していた画像ファイルはエクスポートできません。改めて筆まめで差込印刷設定してください。
2. 筆まめでハガキにカスタマーバーコードを印刷する場合は、用紙レイアウトで「私製はがき」を選択してください。
3. 筆まめには「料金別納郵便」「料金後納郵便」の画像データが用意されておりません。別途以下の日本郵便のホームページを参考に作成下さい。（2010年7月現在）
 - 料金別納の表示方法
http://www.post.japanpost.jp/fee/how_to_pay/separate_pay/syousai.html
 - 料金後納の表示方法
http://www.post.japanpost.jp/fee/how_to_pay/deferred_pay/syousai.html
4. 筆まめはカスタムサイズの内紙には対応していません。あらかじめ登録されている用紙サイズを使用してください。
5. 筆まめには「ナンバリング機能」はございません。
6. 筆まめでオーバーレイ印刷をする場合は、プリンタードライバ側で設定してください。

お客様相談センター

全国共通電話番号

050-555-90064

受付時間 [平日] 9:00~17:00

(土・日・祝祭日と年末年始、弊社休業日は休ませて頂きます)

お問い合わせの前に

- 海外からご利用の方、または 050 からはじまる IP 電話番号をご利用いただけない方は 042-460-9561 をご利用ください。
- 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

簡単操作ガイド

『宛名 Pro-1』から『筆まめ』へのデータ移行手順と『筆まめ』の画像差込印刷手順

履歴 : 2017 年 2 月版

制作/著作 : キヤノンマーケティングジャパン株式会社

<商標について>

※Microsoft、Windows、および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

※筆まめは株式会社クレオの登録商標または商標です。

※その他、カタログに記載されている会社名、商品名は一般に各社の商標または登録商標です。